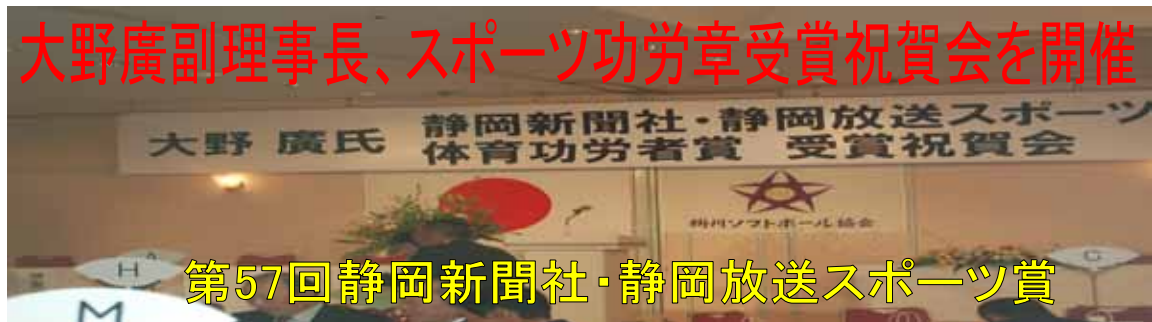


大野廣副理事長、スポーツ功労章受賞祝賀会を開催



第57回静岡新聞社・静岡放送スポーツ賞

第57回静岡新聞社・静岡放送スポーツ賞の表彰で、永年に亘るスポーツ競技に於ける功績を称えて贈られる、体育功労章を当協会の大野 廣副理事長が受賞され、4月4日に受賞祝賀会が開催された。

祝賀会には地元掛川ソフトボール協会、および静岡県ソフトボール協会の役員をはじめ行政、スポーツ関係者。さらには、大野副理事長と共に現役時代を過ごしたメンバーや、現在指導をしている中学生チームメンバー・父母会員など、140余名が招待された。祝賀式典では多くの来賓が挨拶され、大野副理事長が今日まで積み重ねてきた、各方面での実績を披露しながら功績を称え、今後さらなる活躍と指導・尽力を戴くことを期待する旨を添えていた。

式典最後の謝辞で大野副理事長は「永い人生の中で多くの先輩や仲間に恵まれ、また家族の協力をもらいながら、好きなソフトボールを続けられた。皆のお陰で、この賞を戴いた。今は感謝の気持ちで一杯。」と受賞の喜びと祝賀会への感謝の気持ちを述べた。

祝宴の各テーブルでは中央スクリーンに映し出された、往年の大野副理事長のプレーやインタビューなどを見聞きしながら、当時を懐かしみ副理事長を囲こん談笑が会場いっぱい響き渡っていた。



謝辞を述べる大野副理事長



お祝いの花束を贈られる大野副理事長ご夫妻



万歳三喝で受賞を祝う招待者の皆さん



大野副理事長を囲んで記念撮影の招待者